



2022年5月2日

各 位

会 社 名 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 松田 洋祐  
(コード番号 9684 東証プライム)  
問合せ先 最高戦略責任者 桐生 隆司  
(TEL. 03-5292-8000)

## 特定子会社等の異動を伴う株式譲渡契約締結のお知らせ (当社グループの海外スタジオ及び一部IPの売却)

本日、当社グループの海外スタジオ及び一部IPの売却に関し(以下、本件)、Embracer Group AB(本社:スウェーデン)と当社間における株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。本件における主な売却対象は、当社グループの子会社が保有するCRYSTAL DYNAMICS,INC.、EIDOS INTERACTIVE CORP.等と、一部IP(「TOMB RAIDER」シリーズ、「Deus Ex」シリーズ、「Thief」シリーズ、「Legacy of Kain」シリーズ)等です。なお、2022年4月27日開催の当社取締役会にて、代表取締役 松田洋祐へ決定の権限を一任することを決議しており、諸条件が整ったことから本日、本株式譲渡契約の締結に至りました。

### 1. 本件の目的

本件の目的は、当社が2021年5月13日に発表した中期事業戦略の事業方針である「事業構造の最適化」に基づき、当社グループを取り巻く世界的な事業環境の大きな変化に向けて、経営資源をより効率的に配分し、中核事業の成長と新規事業の立ち上げを加速させることにあります。

すなわち、当社グループの事業ポートフォリオを見直し、デジタルエンタテインメント事業領域における選択と集中を一層進めさらなる成長を実現するとともに、ブロックチェーン、AI、クラウドという領域への投資を推進し、新規事業の立ち上げを加速させるものです。

また、本件を契機に、海外パブリッシング機能の再編を行うことで、現行のガバナンス体制・レポートラインを見直し、当社グループ一体経営を推進いたします。国内外スタジオから今後ローンチされるタイトルのワールドワイドでの売上最大化の実現を目指します。

このように当社は今後も経営資源の効率化及び新規領域への投資を進めることにより、企業価値の向上を図ってまいります。

なお、今後の当社グループにおける開発体制は、日本国内の各スタジオと、海外のSquare Enix External Studios、Square Enix Collectiveとなります。従前、海外スタジオが中心となって開発していた「JUST CAUSE」シリーズ、「OUTRIDERS」、「Life is Strange」シリーズ等のIPは、引き続き当社グループに帰属します。



2. 異動する主な対象会社、IP

a. 異動する主な対象会社

(1)	名称	CRYSTAL DYNAMICS,INC.		
(2)	所在地	1400A Seaport Boulevard, Suite 300, Redwood City, California, 94063, USA		
(3)	代表者の役職・氏名	Rogers Philip Timo, Director		
(4)	事業内容	エンタテインメント製品の企画、開発		
(5)	資本金	40百万米ドル		
(6)	設立年月日	1992年7月8日		
(7)	大株主及び 持株比率	Eidos, Inc. 100%		
(8)	上場会社と当該会社との 間の関係	資本関係	当該会社の発行済株式の100%を間接に保有しております。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	当社グループの子会社がパブリッシングするコンテンツの企画、開発を行っております。	
		関連当事者	当該会社は、当社の曾孫会社です。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:千米ドル)			
	決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
	純資産	▲144	2,410	5,750
	総資産	19,000	17,927	22,889
	1株当たり純資産 (単位:米ドル)	▲1.44	24.10	57.50
	売上高	66,923	81,144	92,277
	営業利益	2,856	3,465	3,876
	経常利益	2,202	2,681	3,592
	当期純利益	2,148	2,554	3,340
	1株当たり 当期純利益 (単位:米ドル)	21.48	25.54	33.40
	1株当たり配当金 (単位:米ドル)	—	—	—



(1)	名称	EIDOS INTERACTIVE CORP.		
(2)	所在地	400 De Maisonneuve Boulevard West, 6th Floor, Montreal QC H3A 1L4, Canada		
(3)	代表者の役職・氏名	Rogers Philip Timo, Director		
(4)	事業内容	エンタテインメント製品の企画、開発 (開発スタジオ:Eidos-Montréal 及び Square Enix Montréal)		
(5)	資本金	6.2百万カナダドル		
(6)	設立年月日	2007年3月5日		
(7)	大株主及び持株比率	Square Enix Ltd 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社の発行済株式の100%を間接に保有しております。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	当社グループの子会社がパブリッシングするコンテンツの企画、開発を行っております。	
		関連当事者	当該会社は、当社の孫会社です。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:千カナダドル)			
	決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
	純資産	28,491	29,550	30,198
	総資産	64,841	96,484	88,373
	1株当たり純資産 (単位:カナダドル)	45.95	47.66	48.71
	売上高	73,203	75,635	99,857
	営業利益	2,963	3,270	4,079
	経常利益	3,112	1,954	3,072
	当期純利益	5,318	1,059	647
	1株当たり当期純利益 (単位:カナダドル)	8.58	1.71	1.04
	1株当たり配当金 (単位:カナダドル)	—	—	—

b. 異動する主なIP:

「TOMB RAIDER」シリーズ、「Deus Ex」シリーズ、「Thief」シリーズ、「Legacy of Kain」シリーズ等

3. 株式譲渡先の概要

(1)	名称	Embracer Group AB	
(2)	所在地	Älvgatan 1SE-652 25 Karlstad, Sweden	
(3)	代表者の役職・氏名	Lars Wingefors, Co-founder & Group CEO	
(4)	事業内容	Embracer Groupは、世界のゲームおよびエンタテインメント市場向けにPC、コンソール、モバイル、ボードゲーム、その他の関連メディアに関する開発およびパブリッシングに携わる事業会社の親会社です。	
(5)	資本金	130万スウェーデンクローナ	
(6)	設立年	2011年	
(7)	純資産	27,165百万スウェーデンクローナ (2021年3末時点)	
(8)	総資産	33,752百万スウェーデンクローナ (2021年3末時点)	
(9)	大株主及び持株比率 (2021年3末時点)	Lars Wingefors AB	28.39%
		3D Media Inc.	9.07%
		Swedbank Robur	5.94%
		Fonder	



		Canada Pension Plan Investment Board	5.94%
(10)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者	該当事項はありません。

#### 4. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式数及び議決権所有割合の状況

会社名	CRYSTAL DYNAMICS, INC.	EIDOS INTERACTIVE CORP.
(1) 異動前の所有株式数	100,000株 (議決権の数: 100,000個) (議決権所有割合: 100%)	620,000株 (議決権の数: 620,000個) (議決権所有割合: 100%)
(2) 譲渡株式数	100,000株 (議決権の数: 100,000個)	620,000株 (議決権の数: 620,000個)
(3) 異動後の所有株式数	-株 (議決権の数: -個) (議決権所有割合: -%)	-株 (議決権の数: -個) (議決権所有割合: -%)

※譲渡価額は、300百万米ドルです。

#### 5. 今後の日程

取締役会決議日(※1)	2022年4月27日
株式譲渡契約締結	2022年5月2日
株式譲渡実行日(※2)	2022年7月～9月中(予定)

※1: 当社取締役会の決議にて、本件にかかる最終的な承認を、当社の代表取締役 松田洋祐に一任

※2: 関係当局等からの承認を得ることを前提としております。

#### 6. 今後の見通し

本件が2023年3月期の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

#### 【アドバイザー】

本件に関して、当社は財務アドバイザーとしてゴールドマン・サックス証券株式会社、法務アドバイザーとしてスキャデン・アープス法律事務所を起用しております。

以 上